

【機械工学科 平成19年度(2007年度)入学者用】

区分	必修	科目名	単位数	開講期	1年	2年	3年	4年	
一般教養		文化論	2	前後	●				
		社会学	2	前後	●				
		国際関係論	2	前	●				
		歴史	2	後	●				
		生活健康科学	2	前	●				
		言語文化論Ⅰ(中国)	2	前	●				
		言語文化論Ⅱ(中国)	2	後	●				
		言語文化論Ⅰ(ドイツ)	2	前	●				
		言語文化論Ⅱ(ドイツ)	2	後	●				
		教育と社会	2	後	●				
		ボランティアの研究	2	後	●				
		スポーツ文化論	2	前後		●			
		日本国憲法	2	前		●			
		心理学	2	前		●			
		哲学	2	後		●			
		経済学	2	前		●			
		思想と宗教	2	後		●			
		経営学	2	後		●			
		科学技術史	2	後			●		
	一般共通科目	△	外国語ゼミ	1	前		●		
		小計(20科目)	39						
		日本事情Ⅰ ※1	2	休講	●				
		日本事情Ⅱ ※1	2	休講	●				
		日本経済Ⅰ ※1	2	前	●				
		日本経済Ⅱ ※1	2	後	●				
		日本語Ⅰ ※1	2	前	●				
		日本語Ⅱ ※1	2	後	●				
		小計(6科目)	12						
外国語科目		◎	英語Ⅰ	1	前	●			
	◎	英語Ⅱ	1	後	●				
	◎	英語Ⅲ	1	前		●			
	◎	英語Ⅳ	1	後		●			
	◎	英語演習Ⅰ	1	前	●				
	◎	英語演習Ⅱ	1	後	●				
	◎	英語演習Ⅲ	1	前		●			
	◎	英語演習Ⅳ	1	後		●			
	◎	コミュニケーション英語	2	前		●			
	△	TOEIC初級Ⅰ	1	前		●			
	△	TOEIC初級Ⅱ	1	後		●			
	△	TOEIC中級Ⅰ	1	前			●		
	△	TOEIC中級Ⅱ	1	後			●		
	小計(13科目)	14							
数学系科目	◎	基礎線形代数	2	前	●				
	◎	基礎線形代数演習	2	前	●				
	◎	応用線形代数	2	後	●				
	◎	応用線形代数演習	2	後	●				
	◎	微分学	2	前	●				
	◎	微分学演習	2	前	●				
	◎	積分学	2	後	●				
	◎	積分学演習	2	後	●				
	◎	微分方程式	2	前		●			
	◎	確率統計学	2	後		●			
	◎	複素関数論	2	前		●			
	◎	ベクトル解析	2	後		●			
		小計(12科目)	24						
	基礎科目	◎	基礎物理実験	2	前	●			
		◎	物理学Ⅰ	2	前	●			
◎		物理学Ⅱ	2	後	●				
◎		基礎化学実験	2	後	●				
◎		基礎科学セミナーⅠ	1	前	●				
◎		基礎科学セミナーⅡ	1	前	●				
◎		化学Ⅰ	2	前	●				
◎		化学Ⅱ	2	後	●				
◎		物理学演習Ⅰ	2	前	●				
◎		物理学演習Ⅱ	2	後	●				
◎		栽培 ※2	2	前	●				
◎		地球科学	2	前		●			
◎		電磁気学	2	後		●			
◎		量子力学	2	後			●		
◎		生物学	2	前			●		
	小計(15科目)	28							

- (注記1) 必修欄の◎印は、必修科目を示す。
 (注記2) 必修欄の△印は、自由単位の科目を示す。
 (注記3) ※1は、留学生の履修科目を示す。
 (注記4) ※2は、中学校教諭1種免許(技術)取得希望者のみ履修可能。
 (注記5) ※3は、早期卒業見込者の履修科目を示す。

区分	必修	科目名	単位数	開講期	1年	2年	3年	4年	
機械工学専門科目	◎	コンピュータ実習Ⅰ	2	前	●				
	◎	コンピュータ実習Ⅱ	2	後	●				
	◎	材料力学Ⅰ	2	前		●			
	◎	工業力学	2	前		●			
	◎	熱力学Ⅰ	2	前		●			
	◎	流体力学Ⅰ	2	前		●			
	◎	CAD基礎製図	2	後		●			
	◎	計測工学	2	後		●			
	◎	機械工学実習Ⅰ	1	前後		●			
	◎	機械工学実習Ⅱ	1	前後		●			
	◎	機械工学実験Ⅰ	1	前			●		
	◎	機械工学実験Ⅱ	1	後			●		
	◎	機械力学Ⅰ	2	前			●		
	◎	制御工学Ⅰ	2	前			●		
	◎	機械工学プロジェクト	2	後			●		
	◎	プレゼンテーション技法	2	後			●		
	◎	特別ゼミ ※3	2	後			●		
	◎	卒業研究	8	通年				●	
			コンピュータ概論	2	前	●			
			機械要素	2	前	●			
		機械材料	2	後	●				
		機構学	2	後	●				
		自動車工学概論	2	前	●				
		航空宇宙工学概論	2	後	●				
		機械工作法	2	前		●			
		情報工学	2	前		●			
		コンピュータ図学	2	前		●			
		工作機械	2	前		●			
		工業力学演習Ⅰ	1	前		●			
		材料力学演習Ⅰ	1	前		●			
		熱力学演習Ⅰ	1	前		●			
		流体力学演習Ⅰ	1	前		●			
		機械設計法	2	後		●			
		材料力学Ⅱ	2	後		●			
		熱力学Ⅱ	2	後		●			
		流体力学Ⅱ	2	後		●			
		数理解析	2	後		●			
		材料力学演習Ⅱ	1	後		●			
		機械設計法演習	1	後		●			
		熱力学演習Ⅱ	1	後		●			
		流体力学演習Ⅱ	1	後		●			
		伝熱工学	2	前			●		
		設計製図Ⅰ	2	前			●		
		機械工学インターンシップ	2	前			●		
		精密加工学	2	前			●		
		流体力学Ⅲ	2	前			●		
		数値計算法	2	前			●		
		電子工作実習	2	前			●		
		弾性力学	2	前			●		
		機械力学演習Ⅰ	1	前			●		
		制御工学演習Ⅰ	1	前			●		
		機械力学演習Ⅱ	1	後			●		
		制御工学演習Ⅱ	1	後			●		
		数値計算法演習	2	後			●		
		機械力学Ⅱ	2	後			●		
		制御工学Ⅱ	2	後			●		
		設計製図Ⅱ	2	後			●		
		流体機械	2	後			●		
		空気力学	2	後			●		
		計算力学	2	後			●		
		塑性加工	2	後			●		
		メカトロニクス	2	前			●		
		工学倫理	2	前			●		
		生産工学	2	前			●		
		環境工学	2	前			●		
		内燃機関	2	前			●		
		システム工学	2	前			●		
		ロボット工学	2	前			●		
		工業法規	2	前			●		
		木材加工 ※2	2	前			●		
		職業指導Ⅰ	2	休講	●	●			
		職業指導Ⅱ	2	後	●	●			
△		基礎数学演習	2	前	●				
△		基礎物理演習	2	前	●				
△		情報処理特講Ⅰ	2	前		●			
△		情報処理特講Ⅱ	2	後		●			
		小計(76科目)	142						

◇機械工学科における進級及び卒業の要件は、次のとおりです。

【機械工学科 平成19年度(2007年度)入学者用】

区 分		2年への進級	3年への進級	4年への進級	卒 業
一般共通科目	◎必修	2学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 30単位以上 を修得していなければなりません。	3学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 66単位以上 を修得していなければなりません。	10 単位	10 単位
	選択			-	-
	小計			18 単位	18 単位
共通基礎科目	◎必修			26 単位	26 単位
	選択			-	-
	小計			2 単位	2 単位
専 門 科 目	◎必修	26 単位	36 単位		
	選択	-	-		
	小計	18 単位	32 単位		
合 計		30 単位	66 単位	100 単位	124 単位

<履修上限について>

- ◇1年間に履修できる単位数の上限は、50単位とする。
 但し、教職科目、自由単位科目、機械工学インターンシップ及び科目に(再)の付く再履修科目は、履修上限に含めない。

<自由単位について>

- ◇各学年の進級及び卒業に必要な単位数のなかには、自由単位を含めることができない。
 自由単位は、次のとおり、各教育課程に規定した単位数を超えて修得した単位のことをいう。
 ①一般共通科目において、必修10単位を含め、28単位を超えて修得した単位。
 ②共通基礎科目において、必修26単位を含め、28単位を超えて修得した単位。
 ③自由単位科目(△印)及び教職科目にて修得した単位。

<進級及び卒業判定について>

- ◇2年への進級は、休学期間を除き、1年以上在籍している1年の学生を対象とする。
 ◇3年への進級は、休学期間を除き、1年以上在籍している2年の学生を対象とする。
 ◇4年への進級は、休学期間を除き、1年以上在籍している3年の学生を対象とする。
 ◇卒業は、休学期間を除いて4年以上(8年以内)在籍し、卒業研究を修了している4年の学生を対象とする。
 卒業には、学費を全納していなければならない。

<早期卒業について>

- ◇早期卒業については、早期卒業の認定基準を満たしていなければならない。

<留年生の復級について>

- ◇留年した学生が留め置かれた学年で、自由単位を除き、所定の単位を修得した場合は、教授会の議をへて該当学年への進級を認める。